

4. 使用方法（続き）

使用上の注意項目

- ・ *R. erythropolis* L88 株の形質転換効率は一般的な大腸菌と比べて低いことから、ベクター構築等のクローニング用ホストとして使用することができません。ベクター構築の際は、大腸菌を宿主として発現ベクターを構築し、精製したプラスミドを *R. erythropolis* L88 株に導入されることを推奨致します。
- ・ 関連商品である pTip、pNit、pCpi Vector シリーズは、宿主とする大腸菌株によってはプラスミドが不安定になる場合がございます。推奨株は、DH5aおよび XL1-blue となります。
- ・ *R. erythropolis* L88 株は構築ベクターの脱メチル化処理を行う必要はございません。

5. トラブルシューティング

形質転換効率が低い場合は、下記項目を検討頂くことで改善できる場合がございます。

- a. 使用する Competent Cells 量を増やす
- b. プラスミド量を増やす
- c. 形質転換後の培養工程にて培養時間を 2 時間にする

6. 参考文献

- 1) Mitani et al. "Characterization of LtsA from *Rhodococcus erythropolis*, an enzyme with glutamine amidotransferase activity." *Journal of bacteriology* 187.8 (2005): 2582-2591.

7. 注意点

- ・ 本製品の再販、改変、商用製品の製造をすることは禁止させていただきます。
- ・ 弊社の許可なく、本製品を第三者に譲渡することは禁止させていただきます。
- ・ 基礎研究用途以外の目的で本製品のご利用はおやめください。
- ・ ご注文に際しまして、別途「ライセンス同意書」をご提出頂く必要がございます。

8. 関連製品

ロドコッカス属細菌発現ベクター

- ・ pTip Vector シリーズ (code:RE-0001 ~ RE-0008)
- ・ pNit Vector シリーズ (code:RE-0009 ~ RE-0016)
- ・ pCpi Vector シリーズ (code:RE-0017 ~ RE-0024)

 Hokkaido System Science Co., Ltd.

〒001-0932 札幌市北区新川西2条1丁目2-1

 0120-613-190

TEL:011-768-5901 FAX:011-768-5951

Email:goods@hssnet.co.jp

URL:<http://www.hssnet.co.jp>

AAGCTTGGAATATTAAGTGAACAGGGAA
AAAGGATACAACAAAAGGGAAGAACTTAGAG
AR-150831-01
ATTCCTGATATAATTCTCTAGAAA

